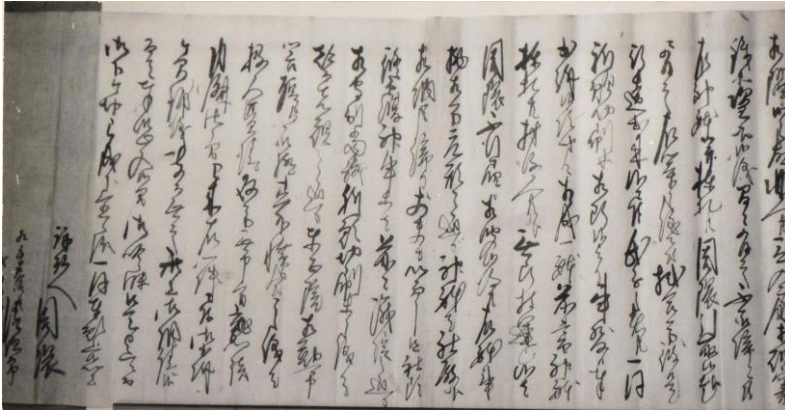


長谷部（良）家文書 瑞穂町指定有形文化財

所在地：瑞穂町長岡長谷部



長岡長谷部地区の長谷部（良）家に伝わる、享保年間から幕末の新田開発に係わる文書群です。同地域における開発者の

意欲や、新田の形成過程などを文書から垣間見ることができます。長谷部吉左衛門・勘次郎兄弟が七百町歩もの土地を開発する際の享保9年（1724）8月の請願の証文や開発地の売渡証文など、多数の文書から成ります。